

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市竹の丸	担当課名	文化振興室
区分		内容・説明		
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市竹の丸条例		
	(2)施設設置目的	市指定有形文化財竹の丸を保存及び活用するとともに、竹の丸の歴史文化的価値を顕彰し、もって市民文化の発展に寄与するため。		
	(3)施設が有する設備、機能の概要	敷地面積:5,520㎡ 主屋(木造平屋建て・457.29㎡)、離れ(木造2階建て・230.52㎡)、番屋(木造平屋建て・34.78㎡)、西土蔵(木造2階建て・61.98㎡)、北土蔵(木造2階建て・99.80㎡)、米倉(木造平屋建て・39.75㎡) ※面積は延床面積。 貸室…【主屋】茶の間(8畳)・ひろま(12畳)・台所(20.5畳)・ギャラリー(39畳)、【離れ】座敷(15畳)・家人の間(7.5畳)		
	(4)施設建設年度	主屋:明治36(1903)年		
	(5)耐震性能の有無	有		
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	番屋屋根の修繕(H27年、5,091千円)		
		庭園園路の修繕(H28年、1,500千円)		
	(7)指定管理者名	掛川城管理運営共同体		
	(8)指定期間	平成26年4月1日 から 平成36年3月31日 まで		
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度		
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。	
	(11)その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。	
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし			
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成26年度)		

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	城・茶室・竹の丸の全体で150,000	城・茶室・竹の丸の全体で150,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	11,411	17,004	13,734		
	内訳 (施設・設備ごと)	施設入場者数	3,905	5,327	8,822		
		貸室利用者数(茶の間)	257	2,008	325		
		貸室利用者数(ひろま)	367	2,176	223		
		貸室利用者数(台所)	321	573	120		
		貸室利用者数(ギャラリー)	4,302	4,742	2,741		
		貸室利用者数(座敷)	2,031	1,757	1,382		
		貸室利用者数(家人の間)	228	421	121		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
(施設・設備ごと)	貸室利用者数 (茶の間)	A平日昼間			3.6%	貸室日数(9日)／開館日数(247日)	
		B平日夜間			1.2%	貸室日数(3日)／開館日数(247日)	
		C土日祝昼間			5.9%	貸室日数(7日)／開館日数(118日)	
		D土日祝夜間			0.0%	貸室日数(0日)／開館日数(118日)	
	貸室利用者数 (ひろま)	A平日昼間			2.0%	貸室日数(5日)／開館日数(247日)	
		B平日夜間			1.2%	貸室日数(3日)／開館日数(247日)	
		C土日祝昼間			3.4%	貸室日数(4日)／開館日数(118日)	
		D土日祝夜間			0.0%	貸室日数(0日)／開館日数(118日)	
	貸室利用者数 (台所)	A平日昼間			0.8%	貸室日数(2日)／開館日数(247日)	
		B平日夜間			0.8%	貸室日数(2日)／開館日数(247日)	
		C土日祝昼間			0.8%	貸室日数(1日)／開館日数(118日)	
		D土日祝夜間			0.0%	貸室日数(0日)／開館日数(118日)	

2 利用状況	(施設・設備ごと)	貸室利用者数 (ギャラリー)	A平日昼間			32.0%		貸室日数(79日)／開館日数(247日)
			B平日夜間			6.1%		貸室日数(15日)／開館日数(247日)
			C土日祝昼間			67.8%		貸室日数(80日)／開館日数(118日)
			D土日祝夜間			2.5%		貸室日数(3日)／開館日数(118日)
		貸室利用者数 (座敷)	A平日昼間			29.1%		貸室日数(72日)／開館日数(247日)
			B平日夜間			1.6%		貸室日数(4日)／開館日数(247日)
			C土日祝昼間			30.5%		貸室日数(36日)／開館日数(118日)
			D土日祝夜間			1.7%		貸室日数(2日)／開館日数(118日)
		貸室利用者数 (家人の間)	A平日昼間			5.7%		貸室日数(14日)／開館日数(247日)
			B平日夜間			0.4%		貸室日数(1日)／開館日数(247日)
			C土日祝昼間			8.5%		貸室日数(10日)／開館日数(118日)
			D土日祝夜間			0.8%		貸室日数(1日)／開館日数(118日)
区分			H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		特定非営利活動法人スローライフ掛川	特定非営利活動法人スローライフ掛川			※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		936	613				
	(3)運営日数		347	347	365	366		
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	0.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
②臨時職員		5.0	5.0	4.0	5.0			

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	9,321,926	9,241,616			H26から掛川城へ一括計上
	②印刷費	135,705	24,636			
	③通信費	55,576	61,866			
	④事務用品、旅費、図書費など	428,563	441,442			
	⑤借上料	106,242	0			
	⑥保険料、消費税(租税公課)等					
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	635,275	654,114			
	計	10,683,287	10,423,674	0	0	
	対前年度増減率		△ 2.4			
区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,777,398	1,777,398	0	0	
	浄化槽管理委託	143,850	143,850			
	防犯警備委託	62,748	62,748			
	清掃委託	714,000	714,000			
	庭園清掃委託	856,800	856,800			
	その他					
	②修繕費	257,332	217,332			
	③光熱水費	496,298	597,069			
④燃料費						
⑤清掃費	114,935	44,777				

	⑥保守点検費	120,750	120,750			
	⑦その他(施設消耗品)					
	計	2,766,713	2,757,326	0	0	
	対前年度増減率		△ 0.3			
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		13,450,000	13,181,000	0	0	
(4)合計のうち運営コストの割合		79.4	79.1			
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		1,010,050	1,158,950	0		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		9.5	11.1			

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入	1,010,050	1,158,950		※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	13,450,000	13,181,000		
収支差額 a)－b)	△ 12,439,950	△ 12,022,050		

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入	196,500	510,740		
b) 自主事業の支出	31,936	217,986		
収支差額 a)－b)	164,564	292,754	0	
c) その他事業の収入	214,400	213,000		
d) その他事業の支出	515,780	524,525		
収支差額 c)－d)	△ 301,380	△ 311,525	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている		2
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度				
B サービス内容の満足度				
C 従業員対応の満足度				
D 施設安全対策の満足度				
E 美観・清潔感の満足度				
F 施設の利用者数				

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、達していなければ0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。		
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	特に危険な箇所は少ないが、危険箇所がないかを日頃から確認し、急な事故等の対応を常に心得ておくこと。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	1	入館料が多く見込むことが難しい施設であるため、周辺施設とあわせた集客が必要である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	特に問題はない。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

7

/12

V その他自由意見

--